

最先端の農業イノベーションを知り、地域の農業課題を掘り起こす！

農業関係者向けに「未来の農のつどい 2026」を開催

豊橋市は、「未来の農をつくる」をテーマに、農業イノベーション創出を目指すプロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP（豊橋アグリミートアップ）」を展開しています。農業者、スタートアップ、企業、大学等との共創を通じて、農業系スタートアップが挑戦しやすく、地域から応援される「アグリテックフレンドリーなまち」を目指しています。本取組の一環として、全国のスタートアップから農業課題の解決策を募集する「アグリテックコンテスト」を実施しています。

このたび、「未来の農のつどい 2026」と題し、農業関係者が先進事例を知り、自らの課題や協業ニーズを整理し、農業系スタートアップとの効果的な共創を生み出すことを目的として、市内農業関係者を対象としたイベントを開催します。本イベントにより整理した課題はコンテストの応募テーマとし、ホームページに掲載する予定です。

ポイント① 最先端の農業イノベーション事例を地域に共有

注目の農業者であるロックファーム京都株式会社 代表の村田 翔一氏を招き、アグリテック企業との協業や新しい農業ビジネスモデルについて講演していただきます。

ポイント② 農業関係者自身が課題を整理し、スタートアップとの共創に繋げる

5年後の豊橋の農業を考えるワークショップを実施し、農業関係者の課題を整理します。課題はコンテストの応募テーマとし、全国のスタートアップから提案を募ります。

■ イベント概要

(1) 対象者

豊橋及び近隣エリアの生産者、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関等、新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味がある方

(2) 日時

令和8年8月4日(金) 16:30~19:00

(3) 場所

MUSASHi Innovation Lab CLUE（豊橋市駅前大通1丁目135 ココアラベニュー 3F）

(4) 内容 ※プログラムの詳細は別紙チラシをご参照ください。

第1部：最先端の農業イノベーション事例の講演

第2部：5年後の豊橋の農業を考えるワークショップ

(5) 申込方法

以下の URL 又は二次元コードを読み取り、応募フォームから申込み

<https://forms.cloud.microsoft/pages/responsepage.aspx?id=8UXaWizdH02vE1q-RrmZiY-XVXEnt5RLh1azlpb4kupUREYwVFEWjAwSjNQSfHURU9VNTM5RU5HV4u&route=shorturl>



【参考】

■ 豊橋アグリミートアップとは？

豊橋アグリミートアップは、農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、革新的な技術とアイデアを持つ全国の農業系スタートアップと地元の農業関係者が連携し、地域の農業課題の解決につながる製品やサービスの開発を目指すプロジェクトです。

事業 HP : <https://toyohashi-agri-meetup.jp/>



■ アグリテック導入支援補助金制度とは？

市内の農業生産者の経営の安定及びアグリテック実証支援事業における実証開発の成果の導入促進を図ることを目的とし、令和7年度から開始した制度で、アグリテックコンテストでファイナリストが提案した製品・サービスを導入する際の経費に対して、補助金を交付します。対象となる製品は製品カタログに掲載しているものになります（令和7年度導入実績11件、令和8年度補助金対象カタログ掲載製品12件）。

補助金 HP : <https://www.city.toyohashi.lg.jp/62482.htm>



■ 令和8年度豊橋アグリミートアップのスケジュール（予定）

イベント		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R9.4月
課題・ニーズ抽出 ワークショップ		★7/24 出張型	★8/3 ★8/27 出張型	★9/4 イベント型							
コンテスト	一般部門		事前相談受付	募集期間 9/21~10/23 ★	★ 競イベント	審査	ファイナリスト 確定	★1/26 デモデ 入賞者 確定	入賞者の 開発計画 策定支援 クラウドファンディング		実証 開始
	学生部門		募集期間 8/17~9/30	★10/5 ★10/26 プログラム DAY1・2	★11/30 プログラム DAY3	★12/14 プログラム DAY4					
農業者とアグリテック企業の交流会						★11/27			★2/26		

問合先 産業部地域イノベーション推進室 課長補佐 小野（電話 51-3155）



最先端の農業イノベーションを知り、地域の農業課題を掘り起こす！

TOYOHASHI
AGRI 未来の農をつくる
MEETUP

参加
無料

未来の農のつどい 2026

9月4日（金）16:30-19:00

場所：MUSASHi Innovation Lab CLUE（クルー）

愛知県豊橋市駅前大通1丁目135 ココラアベニュー3F

対象：豊橋近隣エリアの生産者、JA、農業関係の事業会社

お申込はこちら▼



申込締切

9月3日（木）

参加
メリ
ット



① 最新の農業製品・サービスを知ることができる

② 豊橋の「未来の農」をつくる仲間との、
実践的な横の繋がりができる

③ 自身の困り事を専門家や他の生産者と共有・相談できる

プログラム

16:30-16:40 開会・事業説明

16:40-17:30 第1部（講演）

～“今までにないブランドを創る”農業経営と未来への挑戦～

ロックファーム京都株式会社 代表取締役 村田 翔一 氏



販売開始10分で5,000本完売！メディア大注目の「京都舞コーン」の生みの親

京都府久御山町で「農業をカッコよく」を信条に、「九条ネギ」「京都舞コーン」「あざといちご」の生産から、ブランド・観光・流通までを一気通貫で手がける。農産物のブランド商社を目指す株式会社SAMURAI FARMERS、農業と福祉をつなぐ就労支援A型事業所ロックスターズの代表も兼任。

17:40-18:50 第2部（講演＋ワークショップ）

～次世代アグリイノベーションからひも解く、豊橋市の農業の未来～

1. 青砥氏による講演
2. 個人ワーク・グループ内共有（各2回実施）
3. グループ間発表

参加者全員で、5年後の豊橋農業の理想のカタチを描き、その実現に向けたアグリテックの活用や課題解決のヒントを探ります

デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社 シニアマネジャー 青砥 優太郎



茨城県で約200年続く林農家出身。東証一部情報通信企業にて新規事業責任者や子会社取締役を経て、デロイト トーマツ ベンチャー サポート（DTVS）に参画。アグリ領域を専門に、大企業の農業進出、スタートアップ支援、官公庁・自治体のアドバイザー等を歴任。農林水産省などの農業案件で責任者を務める。

18:50-19:00 閉会・お知らせ

※プログラム内容及び時間は一部変更になる可能性があります

【主 催】豊橋市 産業部 地域イノベーション推進室

【事務局】デロイト トーマツ ベンチャーサポート（株） / （一社）AgVentureLab

【お問い合わせ先】toyohashi-agri@tohmatu.co.jp

豊橋市

Deloitte
デロイト トーマツ

AgVenture
Lab

TOYOHASHI AGRI MEETUP

未来の農をつくる
とは？

豊橋市では、当地域の農業課題の解決に資する製品・サービスの開発に向けて、地域の農業関係者とアグリテック企業の共創による実証開発プロジェクト

「TOYOHASHI AGRI MEETUP」を進めています。

本事業では、地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、全国の技術や解決策を持つ農業系スタートアップ企業等と地域農業関係者をマッチングし、地域の農業課題の解決に取り組みます。

豊橋市の
農業関係者



全国の
アグリテック企業

マッチングプログラム

スタートアップとの共創ノウハウについて学べる機会
の提供
農業者の課題の整理
アグリテック企業との交流機会の提供
スタートアップとの実証実験プロジェクトの組成支援

アグリテックコンテスト

全国のアグリテック企業から提案を
募集審査を通じて、入賞企業を決定
賞金総額1,000万円



域内の農業課題解決に資する製品・サービス開発に向けた

実証実験



事業紹介パンフレット



事業紹介動画



事業紹介マンガ



スケジュール

	R8						R9			
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マッチングプログラム ＞＞ <u>地域の農業関係者向け</u>				\ \ 今回のイベント / / マッチングプログラム					交流会 #2 (予定)	
アグリテックコンテスト ＞＞ <u>全国のアグリテック企業向け</u>					エントリー	審査		交流会 #1 (予定)	ファイナルデモデイ	

市補助金によるアグリテック製品導入支援も実施中！▶▶▶

